Zucc.

var. versicolor Makino.

ŀ

稱

スル此品へ分布ノ頗ル廣き種デ野州ノ日光山ナドニアルカト思へが

産スルモ

フト

誰レモ思ッテ居ル然ルニソレガトンデモナキ間違デアッテ吾人ノ今日ニ

ノ書ヲ參考シテ書イタモノデアロウガ兎モ角モはこねうつざい

此「言海」ノ記文ハ多分何

力他

Diervilla coraeensis DC.

· (二名

D. grandiflora

SIEB

ET Zucc.)

ハ箱根

山ニハ産シナイ

稱スルはこねうつぎ即

チ

此

1

如

ŋ

箱根

Щ

〇はこねうつぎハ箱根山ニ産セス

野富太郎

牧

キ書物 はこねうつぎい相 ヌ 筈 はてねうつぎ ロデアル 拔キ 誰 <u>.</u> v モ シテ先ヅ 彼 州 ノ單瓣花 箱根空木 //ノ箱 v モ 斏 褪 ソ ノウ思 ラ開 敢 山 室木ノ一種、相州箱根山ニ多シ、土人、ウッキー 近カニ在ル「言海」ヲ取テ之ヲ繙ィ = 心フテ思 產 *D* \ ス 白キ、 ルト謂フコトカラノ名デアル故 jν カラはてねらつぎノ記事中ニ 赤キ、 相州箱根山二多シ、土人、 雑り簇ル。略シテ、 八何時 ウッギ゜ · テ見 箱根 食料ニ當ツト云、 v 山ニハはこねうつぎガナ ۴ر モ 錦帶花 忽 箱 チ 根 、左ノ 山ガ出 記事 高サ丈許 ラ居 ガ 眼 jv ソコデ六 ニ映ズル 、葉ニ皴アリ、 ヶ v バ カ ナ ラ

屬ノ別 はこねうつぎノ様ニ鮮 然レバ箱根山 根山ニハ此にしきうつぎガアッ 三八紅紫 種類 が色ト ガ ニハ此ンナ類ノモノガー切何ニモ産セヌカト言フト決シテソウデハナクテはこねらつぎニ似 夥 ナッ テ枝上 シク産スル六月頃ニ同山 カデハナイ吾人ハ此品ヲにしきうつぎト稱スルソレハ花ガニ色ニ咲クカラデア 亡紫白 テ前 「远ノ如クはこねうつぎガナイにしきうつぎハ其學名ヲ 花ガ雑 Ξ. ハッテ咲イテ居 登ルト其處ニモ此 ルコ 處 ŀ ニモ盛ンニ其花ガ咲イテ居 ガはこねうつぎノ花ト同ジイ Diervilla floribunda ル北花 タド其花 ハ始メ生 ル即 チ箱 白 タ同

にしさうつぎ / 花色ガ白キョリ紅紫ニ變ズル又西ハ遠ク九州 / 果テニマデモ産スル

=

ŀ

はてねうつぎト同

ジデア

n

ガ然シにしきうつぎノ花

體

は

はこねうつぎハ箱根山ニ産セヌ

てねうつぎノ

花

3

リハ痩

セ

長クテ下方ニ漸

k

= 狹窄

レシテ居

ルガはてねうつぎノ花

ハ豊大デ其下部ガ急ニ

一狹窄

≥/

ひのきばやどりぎノ種子散布ノ奇象

ナイ 脈並ニ支脈上ニ可ナリ毛ガアル然シ其毛ガ同屬中ノたにうつぎ即す Diervilla Japonica DC. ノ様ニ軟クテ白ク テ居ル又はこねうつぎノ葉ニハ通常毛ガ極メテ少ナク殆ンド無イ様ニ見ユルガにしきうつぎノ葉ニハ葉裏ノ中

ロニハ産

シナイガ然シ上ニモ言ッタ通り其花色ガ白

Ŧ

リ紫

=

變ズル

ニはこね

世間デ云フはてねらつぎハ前述ノ通リ箱根山

大

六 四 年. īF. 私 うつぎハ「相州箱根山ニ多シ」ナド、書イテハ惡ルイ、 つくじガ温泉岳ニ産セヌト同ジコトデアル 上ニ詳述シタ通り今日吾人ノ稱スルはこねうつざハ決シテ箱根山 カラ矢張同 ロノはこねうつぎョソノ様ナ名デ呼ビ做シタモノデアロウト思フ ハ書物 : 八記事ニ拘泥セズニ實地ニ就テ探究シタカラ上ノ如キ新事實ヲ得タノデア 様ニ變色シテ箱根山ニ多キに しきうつぎヲ世人ガ輕卒ニモ同種ノモノト思ヒテ扨コソ今日謂フトコ コレハ丁度きりしまつくじガ霧島山ニ産セズ又うんぜん ニ産セヌカラ「言海」ナドノ記事 ル書物ニ ハ隨分誤リノアル ノ様

)ひのきばやどりぎノ種子散布ノ奇象

富 太 郎

牧

野

、其中央ニー小種子ヲ藏スルコト恰モ普通ノやどりぎノ果實ニ於ケルガ如ク然リ、而 如ク或ハ疎ニ或ハ密ニ點々トシテ其莖節ニ著キ熟シラ黄色若クハ柑黄色ヲ呈シ所謂漿果ヲナシ のきばやどりぞ(Pseudixus japonicum Hax. 一名 Viscum japonicum Thunb.) ノ果實ハ其小ナル ニ値スベキコト先ニ偶々東京帝室博物館天産部在勤ノ根本莞爾君 シテ本種 = **果實** テ果 ョ 下 テ見出セラレ 內 ノ種子ヲ 恰 Æ 粟 升 多 粒

3

y

放出スル

ノノ狀

ハ顔ル

顧

7)